



平成23年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年9月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トライステージ
コード番号 2178 URL <http://www.tri-stage.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 妹尾 勲
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役COO (氏名) 丸田 昭雄

TEL 03-5402-4111

四半期報告書提出予定日 平成22年10月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年2月期第2四半期の業績(平成22年3月1日～平成22年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第2四半期	18,512	13.9	1,451	△20.7	1,456	△20.5	859	△20.5
22年2月期第2四半期	16,259	—	1,830	—	1,832	—	1,081	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第2四半期	114.59	112.70
22年2月期第2四半期	434.38	424.83

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第2四半期	10,218	6,346	62.1	843.85
22年2月期	9,616	5,482	57.0	731.20

(参考) 自己資本 23年2月期第2四半期 6,346百万円 22年2月期 5,482百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年2月期	—	0.00	—	—	—
23年2月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年2月期の業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,057	14.0	3,317	△8.3	3,322	△8.3	1,927	△8.6	256.67

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年2月期2Q 7,521,600株 22年2月期 7,497,600株

② 期末自己株式数 23年2月期2Q 147株 22年2月期 72株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年2月期2Q 7,500,735株 22年2月期2Q 2,489,816株

平成21年9月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく、四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については四半期決算短信（添付資料）P. 3「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
【第2四半期累計期間】	5
【第2四半期会計期間】	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善が続く中で、海外経済の改善や政府の緊急経済対策の効果などを背景に、自律的回復に向けた動きがみられるものの、海外景気の下振れ懸念、為替レート・株価の変動やデフレの影響など、景気を下押しするリスクが払拭できず、依然として厳しい状況にありました。

一方、当社の顧客の属するダイレクトマーケティング市場は、テレビ、インターネット、モバイル等を効率的に活用し、生活スタイルの変化、嗜好の多様化、低価格志向の高まりといった消費者のニーズに迅速かつ的確に対応することにより、引き続き堅調な成長を続けました。

このような市場環境下、当社は、前事業年度に引き続き、ダイレクトレスポンス手法により商品あるいはサービスの販売を試みるダイレクトマーケティング実施企業に対して、商品開発、表現企画、媒体選定、受注、顧客管理といったバリューチェーンの各局面で、最適なソリューションの提供に努めてまいりましたが、その一部についての確かなソリューションの提供が果たせなかったこと、また、調達したテレビメディア枠の一部について採算性が悪化したこと等の理由により、当社の収益性が低下しました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は18,512,538千円(前年同期比13.9%増)、売上総利益は2,125,533千円(前年同期比11.8%減)となりました。販売費及び一般管理費は674,417千円(前年同期比16.6%増)となり、その結果、営業利益は1,451,115千円(前年同期比20.7%減)、経常利益は1,456,714千円(前年同期比20.5%減)となりました。また、税引前四半期純利益1,458,664千円(前年同期比20.4%減)から法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額の合計599,137千円を差引後、四半期純利益は859,526千円(前年同期比20.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①財政状態の分析

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して601,680千円増加し10,218,164千円となりました。

流動資産については、前事業年度末と比較して月次売上が増加したことにより売掛金残高が340,877千円増加し4,277,006千円となり、一方で現金及び預金も226,327千円増加し5,566,918千円となったこと等により、前事業年度末と比較して613,195千円増加し9,966,181千円となりました。

固定資産については、前事業年度末と比較して11,514千円減少し251,983千円となりました。

流動負債については、月次の仕入額の増加により買掛金が468,914千円増加し3,030,069千円となったものの、法人税等の支払いにより未払法人税等が514,185千円減少し603,745千円となったこと等により、前事業年度末と比較して266,806千円減少して3,848,552千円となりました。

固定負債については、前事業年度末と比較して3,669千円増加し22,615千円となりました。

純資産については、四半期純利益859,526千円の計上等により6,346,996千円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は前事業年度末から1,173,672千円減少し2,116,918千円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な内容は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において、営業活動によって獲得した資金は294,182千円(前年同四半期は1,298,032千円の獲得)となりました。これは主に税引前四半期純利益1,458,664千円を計上したことに加え、業容の拡大により仕入債務が468,914千円増加した一方、売上債権が340,877千円増加し、法人税等の支払いが1,095,847千円発生したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において、投資活動に使用した資金は1,473,145千円(前年同四半期は50,111千円の使用)となりました。これは事務機器、サーバー等の有形固定資産の取得及び、定期預金の預入による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において、財務活動によって獲得した資金は5,291千円(前年同四半期は5,332千円の獲得)となりました。これは主にストック・オプションの行使に伴う株式の発行による収入によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年2月期通期の業績予想数値につきましては、平成22年9月27日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて修正いたしました。これは、平成23年2月期第2四半期累計期間の業績予想を踏まえ、平成23年2月期下半期についても業績予想の見直しを行った結果、前回公表した平成23年2月期通期の業績予想数値を下回る見通しとなったためであります。当該業績予想に関する詳細は、平成22年9月27日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①簡便な会計処理

該当事項はありません。

②四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年8月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,566,918	5,340,590
売掛金	4,277,006	3,936,128
その他	170,939	126,899
貸倒引当金	△48,683	△50,633
流動資産合計	9,966,181	9,352,986
固定資産		
有形固定資産	98,059	103,950
無形固定資産	26,702	30,592
投資その他の資産	127,220	128,954
固定資産合計	251,983	263,497
資産合計	10,218,164	9,616,483
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,030,069	2,561,155
未払法人税等	603,745	1,117,931
賞与引当金	91,308	—
役員賞与引当金	—	57,150
その他	123,428	379,122
流動負債合計	3,848,552	4,115,359
固定負債		
退職給付引当金	22,615	18,946
固定負債合計	22,615	18,946
負債合計	3,871,168	4,134,305
純資産の部		
株主資本		
資本金	633,362	630,642
資本剰余金	623,362	620,642
利益剰余金	5,090,496	4,230,970
自己株式	△226	△77
株主資本合計	6,346,996	5,482,178
純資産合計	6,346,996	5,482,178
負債純資産合計	10,218,164	9,616,483

(2) 四半期損益計算書
【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)
売上高	16,259,346	18,512,538
売上原価	13,850,306	16,387,005
売上総利益	2,409,039	2,125,533
販売費及び一般管理費	578,234	674,417
営業利益	1,830,805	1,451,115
営業外収益		
受取利息	1,021	5,583
その他	227	15
営業外収益合計	1,249	5,598
営業外費用		
支払利息	10	—
営業外費用合計	10	—
経常利益	1,832,043	1,456,714
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	1,950
特別利益合計	—	1,950
税引前四半期純利益	1,832,043	1,458,664
法人税、住民税及び事業税	801,598	595,550
法人税等調整額	△51,091	3,587
法人税等合計	750,507	599,137
四半期純利益	1,081,536	859,526

【第2四半期会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期会計期間 (自 平成21年6月1日 至 平成21年8月31日)	当第2四半期会計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年8月31日)
売上高	8,258,718	9,375,111
売上原価	7,090,116	8,369,028
売上総利益	1,168,601	1,006,082
販売費及び一般管理費	302,515	355,855
営業利益	866,085	650,227
営業外収益		
受取利息	627	2,622
その他	210	6
営業外収益合計	838	2,629
経常利益	866,923	652,856
税引前四半期純利益	866,923	652,856
法人税、住民税及び事業税	410,027	312,322
法人税等調整額	△54,054	△43,869
法人税等合計	355,973	268,453
四半期純利益	510,950	384,403

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,832,043	1,458,664
減価償却費	12,323	20,040
貸倒引当金の増減額(△は減少)	29,212	△1,950
賞与引当金の増減額(△は減少)	66,519	91,308
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△58,800	△57,150
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,858	3,669
受取利息	△1,021	△5,583
支払利息	10	—
売上債権の増減額(△は増加)	△613,047	△340,877
仕入債務の増減額(△は減少)	318,499	468,914
未払消費税等の増減額(△は減少)	△3,873	△83,143
営業保証金の増減額(△は増加)	500,000	—
その他	△132,272	△169,897
小計	1,953,452	1,383,995
利息の受取額	1,179	6,033
利息の支払額	△10	—
法人税等の支払額	△656,588	△1,095,847
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,298,032	294,182
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△22,611	△73,145
無形固定資産の取得による支出	△27,500	—
定期預金の預入による支出	—	△1,400,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△50,111	△1,473,145
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	5,332	5,439
自己株式の取得による支出	—	△148
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,332	5,291
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,253,253	△1,173,672
現金及び現金同等物の期首残高	2,891,318	3,290,590
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,144,571	2,116,918

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。